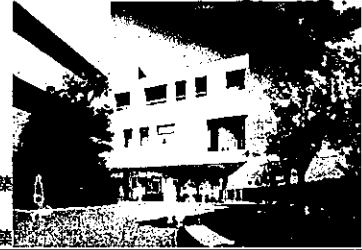


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	京都西山高校第一校舎建替	階数	地上4F
建設地	京都府向日市寺戸町西野辺 21 番	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域、近隣商業地域、第6地域	平均居住人員	612 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	
竣工年	2019年10月 予定	評価の実施日	2018年7月19日
敷地面積	11,748 m ²	作成者	株式会社竹中工務店大阪一級建築
建築面積	1,104 m ²	確認日	2018年7月20日
延床面積	3,240 m ²	確認者	株式会社竹中工務店大阪一級建築



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%

②建築物の取組み 88%

③上記+②以外の 88%

④上記+ 88%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.1

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.6

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 2.2

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.6

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		その他
<p>総合 高等学校の敷地内建替。 吹抜けを設け、快適な室内空間を構成している。</p>		太陽光パネルの設置
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
内装材はF☆☆☆☆をほぼ全面的に、ホルムアルデヒド以外のVOCについても放散量が少ない建材を全面的に採用している。	教室の天井高さを2.7m以上確保し、吹抜けやテラスを設けることで快適性の向上に努めた。トイレ毎にSK等を設けることで維持管理に配慮した	緑地帯を設けることで周辺環境に配慮した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
照明効率の良い器具選定や、配置をまとめた。	節水型の衛生器具を採用し水資源の保護を図る。グリーン購入法適合品を使用した。	光害対策に配慮した照明計画としている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される